

火花

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

火花（ひばな）とは、金属が強くこすれあったりしたときや、花火に火がついているときに出る火の粉である。

火花が出る例

以下のことなどで、火花が発生する。

- 燃焼
 - 木材などが燃焼したときに飛び散る火の粉。
 - 手持ち花火などから出る。
- 石や金属などが激しく擦れたり、衝突したりする。
 - 列車が急ブレーキをかける。
 - 火打ち石をこする。
 - 金属同士が勢い良くぶつかる。
- 電氣的現象
 - 電氣的に短絡（ショート）したとき。
 - 気体の絶縁破壊による放電。火花放電。スパーク。

火花を利用したもの

- ライター
- 手持ち花火

など。

慣用表現

- 火花を散らす

関連項目

- 火



火花



溶接の火花

ウィキメディア・コモンズには、火花 (<https://commons.wikimedia.org/wiki/Category:Sparks?uselang=ja>)に関連するカテゴリがあります。